

新磯 いいひと

第52号

発行日 2024年7月10日

発行 新磯地区

社会福祉協議会

事務局 南区磯部 916-3

(新磯まちづくりセンター)

電話 046-244-3733

令和6年度新磯地区社会福祉協議会 主な事業計画

5月

日本赤十字会員増強運動への協力

市社会福祉協議会賛助会員募集運動の推進

給食サービス(5月・8月・11月・1月・3月)

定期総会・高齢者等顕彰事業表彰式

6月

サロン交流会

ボランティア研修会

7月

広報紙「新磯いいひと」第52号発行

夏休み子どもの居場所づくり事業

9月

敬老事業(お祝い品配布)

福祉講座

10月

共同募金(赤い羽根)運動の推進

赤い羽根街頭募金運動の実施

11月

構成員・ボランティア視察研修

12月

共同募金(年末たすけあい)運動の推進

2月

福祉講座

3月

新磯公民館まつり参加

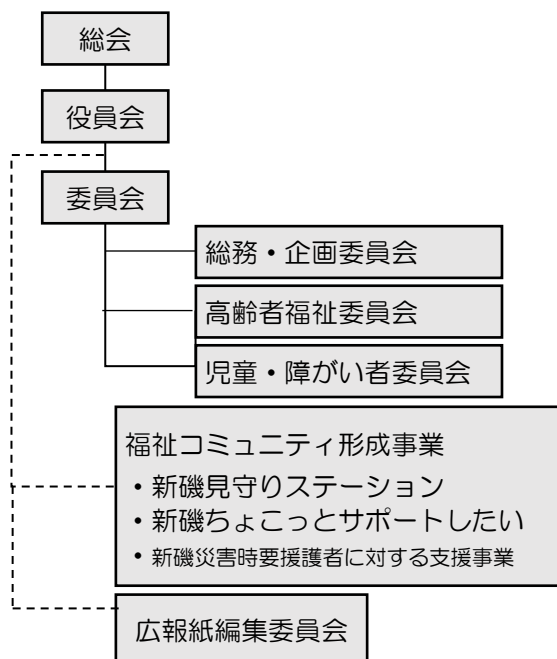
広報紙「新磯いいひと」第53号発行

新磯桜まつり参加

春休み子どもの居場所づくり事業

※くすのぎ学習教室(第2・4土曜日 開催)

令和6年度 新磯地区社会福祉協議会 組織図



令和6年度 新磯地区社会福祉協議会 役員紹介 (敬称略)

会長 山口 和夫 (学識経験者)
副会長 ※鈴木 真司 (自治会連合会 会長)
副会長 佐田 昌史 (民生委員児童委員協議会 会長)
副会長 ※内田 耕一 (公民館 館長)
幹事 ※市川 厚子 (福祉ボランティア 代表)
幹事 坂井 一由 (見守りステーション 代表)
幹事 ※阿部 文高 (ちょこっとサポートしたい 副代表)
幹事 早田 栄 (地域包括支援センター センター長)
会計 藤野 互由 (民生委員児童委員協議会 会計)
会計監査 久保田 ヤス (協力員)
会計監査 三膳 節勝 (老人クラブ連合会 会長)
※会則第8条(役員の任期)第2項により交代した役員

穂苅健二さん、幟川泰夫さん、米田弘子さんには9年間役員を務めていただきました。ありがとうございました。

令和5年度 高齢者等顕彰事業表彰式

新磯地区敬老事業の一環として、高齢者等が主体となって行っている地域貢献活動に対し感謝の意を表し、高齢者の地域活動の参画を奨励する事業がスタート。



令和5年度 受賞者 個人表彰の部

伊藤 孜 様、岩田 弘 様、金野 慶子 様、
齋藤 嘉子 様、島田 康男 様、松下 幸枝 様、
吉澤 政雄 様、米田 勝 様

団体表彰の部

給食ボランティア、老人クラブ新戸寿会連合会
ひふみ会

受賞者の皆さま、おめでとうございます！

ボランティア交流・研修会「フォルクローレの風 ソニャドーレス」

6月29日ボランティア交流・研修会が開催されました。

第1部研修会 フォルクローレ（アンデス山脈地方で先住民族により歌い継がれている民俗音楽）「ソニャドーレス」の小山さん、堀内さん、末吉さんとプロのフォルクローレ演奏者のイリチさんによる演奏です。

1名の方は盲導犬と共に、イリチさんは遠いペルー出身の方です。

ケーナを含め5種類の珍しい楽器の紹介、曲の内容の紹介と、分かり易い説明のあと演奏でした。会場いっばいに響きわたる演奏に皆手拍子し大いに盛り上がっていました。馴染みのある「コンドルは飛んでいく」等、透明感のある澄んだ音色に心奪われるひとときでした。

余韻の残る中第2部交流会 令和5年度の活動報告のあと、グループに分かれて活動報告、今後研修会で取り入れたいこと等の情報交換が行われました。



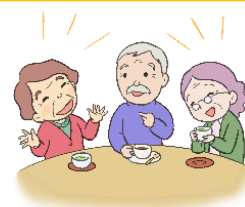
澄んだ音色に感動♪

給食サービス

5月29日（水）に実施し、59食をお届けいたしました。

ふれあい・いきいきサロン

各地区でサロンを開催しています。お近くのサロンに気軽にご参加ください。詳しくは新磯地区社会福祉協議会事務局まで。



新磯地区社協福祉募金箱へのご寄付 合計 34,591 円

皆様のあたたかいご支援ご協力ありがとうございます。

JA 新磯支店・新戸診療所・磯部郵便局・磯部クリニック・広のや・旬日野屋商店・旬魚伊佐・ヤマグチオート(株)・(株)章栄石油エネオス・豊国屋さとう酒店・味処かや野・ランチカフェみかんの木・ふれあいセンター募金箱・新磯まちづくりセンター募金箱・公民館まつり設置募金箱（順不同）



春休み わくわく！ふくし教室

新磯地区社会福祉協議会では令和4年度より、子どもの居場所づくりの一環として、小学生を対象に長期の休みを利用し、学習教室、子ども食堂を開催してきました。

春休みわくわくふくし教室は、3月28日に小学生37名、協力者17名の参加で実施しました。福祉関係の動画を観たり、ポッチャの体



美味しく食べました

験会では、説明のあとチームに分かれ実際に競技を体験しました。昼食は子どもたちと大人と一緒にカレーを食べました。昼食後は簡単なゲームと体操をして終了しました。その時のアンケートによると、楽しかったこと、次にやりたいことの回答があり、参考にしたいところです。この教室を通じて福祉について関心を持ったり、考える一助になったのでは、と感じています。



ポッチャ前に準備運動